

2012年度 第1回

日本社会福祉学会関東地域部会運営委員会議事録

日時: 日本社会事業大学文京キャンパス 301 教室 18:30-21:00

場所:

出席委員(敬称略): 大島 福山 山田 中野 高橋 田嶋 竹之内 小野 荒井
事務局: 宮澤 大山

報告:

1. 各部会活動報告

【大会担当】: 山田氏

- ・ 2011 年度: 3 月 10 日に東洋大学で開催
 テーマ: 「災害と社会福祉学~災害国日本における社会福祉学の位置: 3.11 以降の日本の社会福祉学を構造する~」
- ・ 参加人数 (130 人)、自由報告者 (22 題)
- ・ 古川先生の講演、シンポジウムもとても評判が良かった。
- ・ 抄録に落丁もあったので、そのお詫びと共に PDF のリンクを連絡する予定があった
 → 論文の締め切り時期との兼ね合いもあるので、他の時期にするのは難しいかもしれない今後締め切りの設定などを考える必要はある。
- ・ 抄録集 (紙媒体) の電子媒体化については、今後検討する。

【ホームページについて】

- ・ 社会福祉評論の電子化は、7 月末を締め切りとして著作権の許諾を申請中。
 8 月以降過去の論文にアクセスできるようにする。
- ・ サイトのアクセス数について: 増加している。
- ・ 今後著作権の移行が完了するとアクセス数がさらにアップするのではないか。

【ニューズレター】

- ・ 今年度紙体で郵送するのか、サイト上のみにするのか。予算との兼ね合いを考え、今後の検討課題とする。

【その他】

- ・ 編集委員会事務局: 菱沼氏(社会事業大学)らと 1 回/2w のペースで開催
- ・ 体制を整えておりシステム化にはもう少し時間が必要。

議 題

1. 今年度の関東地域部会運営委員、監事、経理担当者、その他役割分担

【今年度の運営委員: 23 人体制(レジュメ 2 枚目参照)】

- ・ 栃本氏の後任、中谷氏の後任は未定。
- ・ 河東田氏の後任: 芝田氏(立教大学)。
- ・ 深谷氏の後任: 中野氏(明治学院大学)。
- ・ 木戸氏 (日本社会事業大学): 復帰する。
- ・ 小野氏: 荒井氏と一緒に HP 担当していただく
- ・ 担当理事: 大島氏 ・ 監事: 福山氏 ・ 経理: 森田氏

【役割分担】

大会担当：2月、3月に負担が大きい

→実行委員会形式で実施。大会担当と大正大学の先生方と委員会を組織。

2. 各部会の事業計画

【社会福祉学評論】

- ・編集委員として、評論編集に関する役割分担を検討。
 - ・情報発信として、ツイッターやフェイスブックの活用。
 - ・昨年10月以降、新規投稿が少なくなった。
- 投稿の呼び掛け：特に若手研究者の投稿を促す。

3. 2012年度関東部会研究大会について

【日程：2013年3月9日(土)*予定】

【開催地】大正大学に相談する。

【大会テーマ、記念講演、シンポジウムなど】

- ・次回検討する。

【その他】社専協ともう少しコミットできたら良いのではないか

4. 社会福祉学評論の発行、編集委員会関連

【社会福祉学評論11号(2012)の発行について

→間もなく発刊。同時にMLで案内しサイト上にもアップする。

【投稿の呼び掛け、座長推薦論文】

- ・前回声を掛けてもらった人からの投稿は現時点でない
- 座長推薦論文について改めて声をかける。

【Ciniiへの掲載について、紙媒体での出版について】

- ・国会図書館に紙媒体を提供しなくてはならない→50冊程度作成

5. ホームページの改修、バックナンバーの電子ジャーナル化について

- ・地域ブロック研究大会の日程が決まれば早急にアップする。

6. ニュースレター

- ・郵送費が最もコストがかかっている

メールの時代になっているのでメールで配信してはどうか。しかし、メールが届かない人の存在も考慮する必要がある。

- ・NLの意義：研究大会の広報の役割、自由研究の募集、
- ・ホームページ担当にメール担当を設けてどの程度メール配信が可能か検討する。

7. 研究奨励賞について

- ・検討課題

8. 今年度の運営委員会の日程について

- ・2012年9月19日(水)18:30-
- ・2012年12月

9. その他

次回：2012年9月19日(水)18時30分-

以上